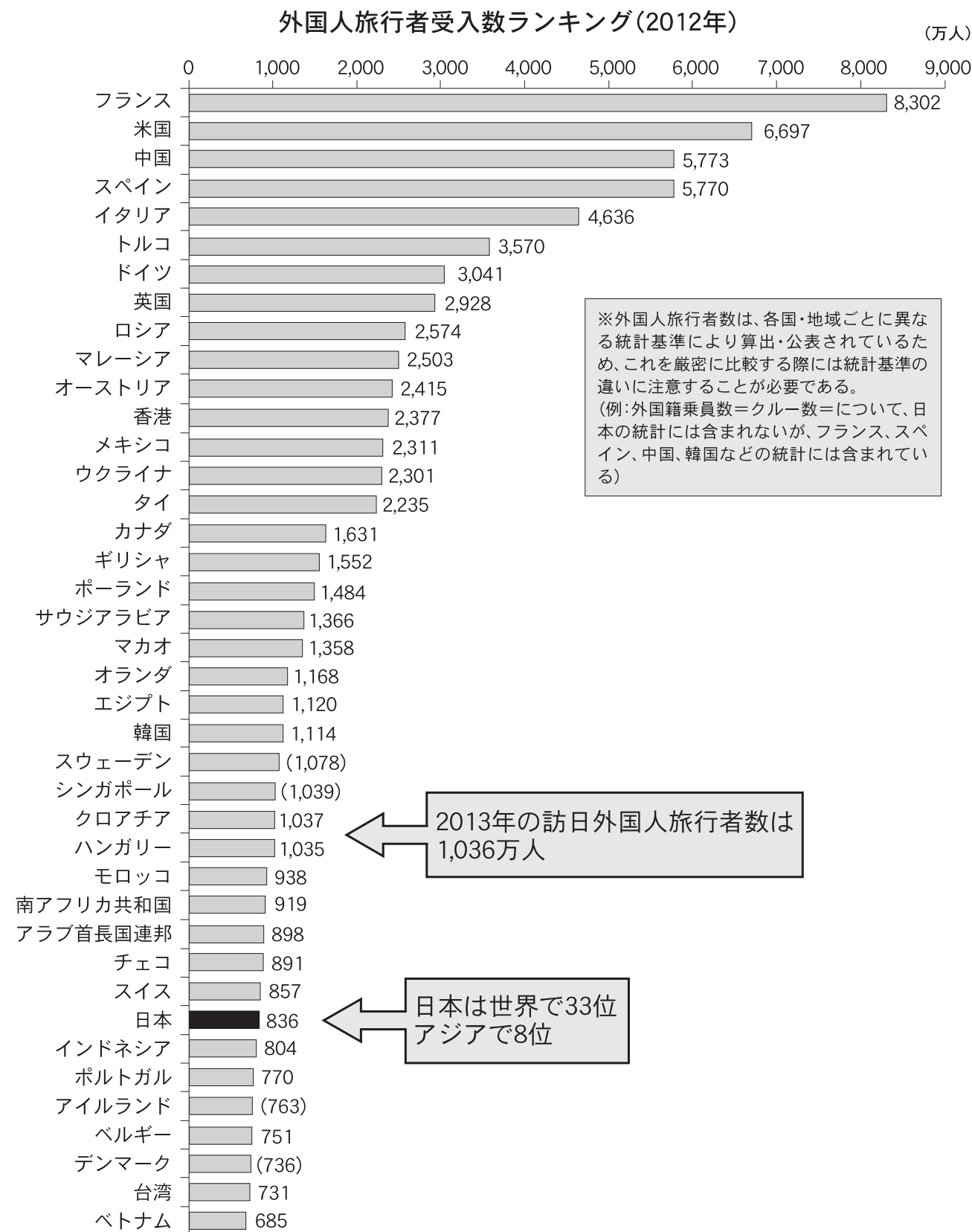


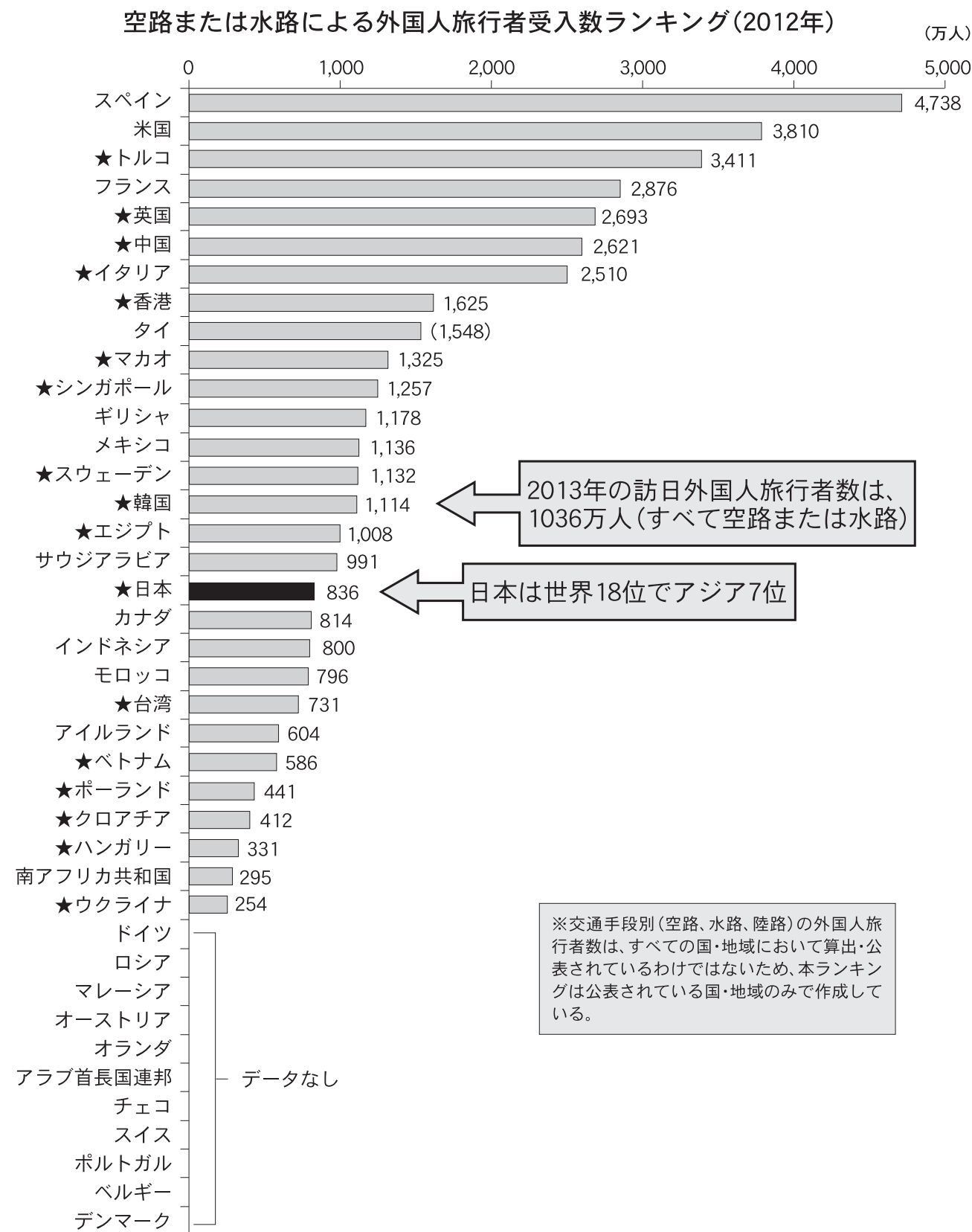
# 日本のインバウンドの動向

2014年度版  
観光白書

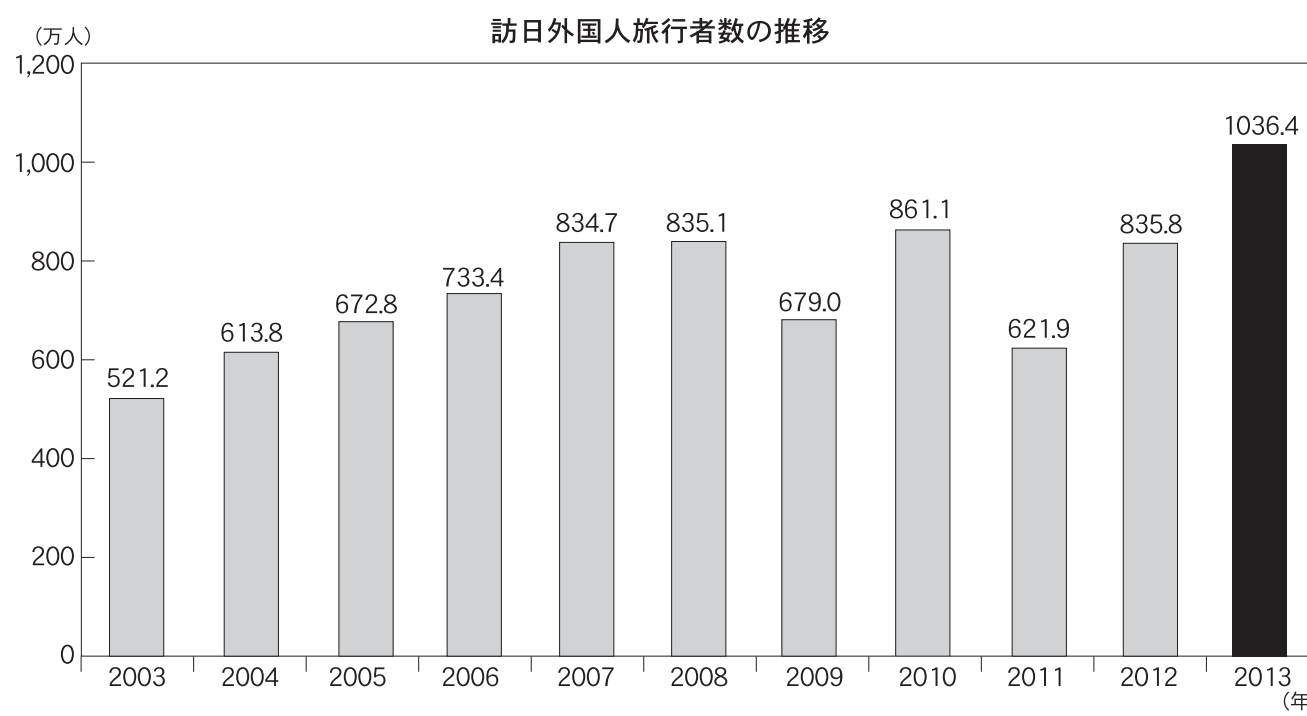
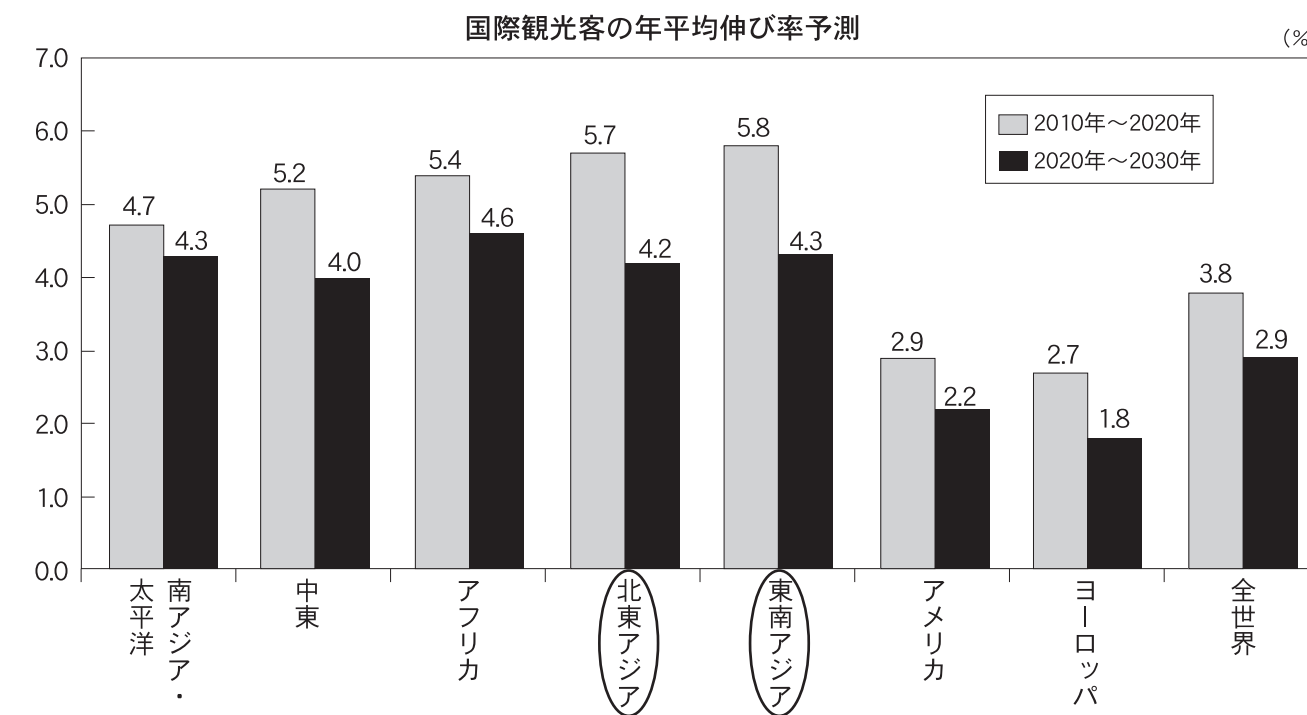
## 世界で33位、空・水路は18位



注1) UNWTO(国連世界観光機関)、各国政府観光局資料に基づき日本政府観光局(JNTO)作成。  
注2) 外国人旅行者数は、各国・地域ごとに異なる統計基準により算出・公表されているため、これを厳密に比較するには統計基準の違いに注意することが必要。  
注3) 本表の数値は2013年6月時点の暫定値である。  
注4) スウェーデン、シンガポール、アイルランド、デンマークは、2012年の数値が不明であるため、2011年の数値を採用した。  
注5) アラブ首長国連邦は、連邦を構成するドバイ首長国のみの数値が判明しているため、その数値を採用した。  
注6) 本表で採用した数値は、韓国、日本、台湾、ベトナムを除き、原則的に1泊以上した外国人旅行者数である。  
注7) 外国人旅行者数は、数値が追って新たに発表されたり、さかのぼって更新されることがあるため、数値の採用時期によって、そのつど順位が変わり得る。



注1) UNWTO(国連世界観光機関)資料に基づき観光庁作成。  
注2) 外国人旅行者数は、各国・地域ごとに異なる統計基準により算出・公表されているため、これを厳密に比較するには統計基準の違いに注意することが必要。  
注3) 本表の数値は2014年2月時点の暫定値である。  
注4) タイは、2012年の数値が不明であるため、2011年の数値を採用した。  
注5) 本表で採用した数値は、★印を付した国・地域を除き、原則的に1泊以上した外国人旅行者数である。  
注6) 本表で採用した数値は、空路、水路、陸路の交通手段のうち、陸路(自動車等による入国)を除いた外国人旅行者数である。  
注7) ドイツ、ロシア、マレーシア、オーストラリア、オランダ、アラブ首長国連邦、チェコ、スイス、ポルトガル、ベルギー、デンマークは、交通手段別のデータがないため、空路または水路による外国人旅行者数は不明である。  
注8) 外国人旅行者数は、数値が追って新たに発表されたり、さかのぼって更新されることがあるため、数値の採用時期によって、そのつど順位が変わり得る。



## 訪日外国人旅行者を2020年に2000万人へ

政府は、「観光立国実現に向けたアクション・プログラム2014」で、訪日外国人旅行者の誘致目標として2020年に2千万人を目標することを掲げている。訪日外国人旅行者数は、昨年、初めて1千万人を超えたが、外国人旅行者の受け入れ数として、世界での位置はどの水準なのか。2014年度版「観光白書」の資料から紹介する。

外国人旅行者の受け入れ数ランキング(12年)では、日本は世界で33位、アジアで8位だった。ただ、日本は島国で、欧州のように陸続きの国々とは条件が異なる。そこで空路・水路に限った外国人旅行者の受け入れ数でみると、日本は世界18位に相当。年間8千万人を受け入れる観光大国フランスでも、空路・水路に限ると2千万台になる。

UNWTO(国連世界観光機関)によると、北東アジア、東南アジアの高観光市場は、世界の中でも高い伸び率が予測される。日本がアジアの国々の旅行需要を取り込んでいけば、インバウンドを通じた地域の活性化を実現できる。

